

whats 「^{じょう}上テレ」?



二畳半のスペースさえあれば、
音楽は伝えられる



二畳半レコード

「音楽で福島を盛り上げる」をテーマに畳が敷かれた中テレの休憩室から毎週土曜の深夜に放送している番組が二畳半レコード。
アーティストが発する歌や言葉は県民の心を時に後押しし、時に癒し、時に喜怒哀楽を与えてくれます。
そんな福島に寄り添うアーティストたちとともに福島に灯る音楽の炎を絶やさぬためにエンターテインメントを発信。
2011年に放送を開始しラジオ、新聞にも展開しています。



テレらしさ

ローカル自社制作でエンタメに特化した番組は数多くありません。大がかりなセットや派手な演出はありませんが、ゆる〜くアットホームな雰囲気や伝えているため、出演したミュージシャンも視聴者の皆さんもファミリー感を抱いてくれます。

これまでも数多くの大物ミュージシャンや地域のアマチュア歌手まで幅広く出演して頂き、その後、何度もお付き合いが続いています。そして番組公開収録などで**直接触れ合える関係**を築いています。

これから

音楽番組は全国的にも数が減り、ローカルで放送されている番組には全国のファンからも注目が集まっています。
番組には県外からも「見たい!」という声が多く寄せられます。そうした声に応えるためにも二畳半レコードは公式YouTubeチャンネルを開設し、全国から羨ましがられる福島を広く発信して福島への注目を更にひきつけたいと考えています。
そして公開収録や番組イベントを増やし**放送を超えた生で感じられるエンタメ**としても成長を続けます。



福島の魅力、手作りで発信



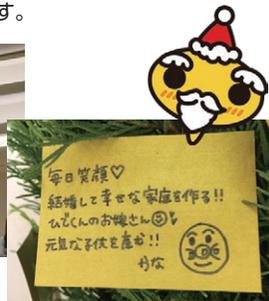
中テレ祭り 2019

その一歩目は、2010年の「FCTまつり」。開局40周年を記念してスタッフ手作りのイベントを創り上げました。2011年、東日本大震災を経験したあとは「ふくしま再興祭り」に希望の芽吹きのパトンを託し、開局45年の2015年に「中テレ祭り」はスタートしました。2019年春には3日間で37,076人の皆さんにお越しいただくなど、春の福島を代表するイベントに成長しつつあります。



中テレクリスマスドリーム

県民の皆さんに、クリスマスを福島でもっと楽しんでほしいという思いから、2014年より実施しているクリスマスキャンペーン。エスパル郡山を舞台に開催する、巨大クリスマスアートの制作や、アーティストによるXmasライブなどのリアルイベント、CM枠や番組と連動して展開する豪華賞品が当たる企画などで構成。クリスマス盛り上げたい!というパートナー企業の皆さんと一緒に楽しいクリスマスをお届けしています。私たちの暮らす福島は広く、たくさんの魅力が詰まっています。福島のクリスマス盛り上げるだけでなく、季節を彩る花や伝統工芸をフル活用して、**福島の魅力を発信**していく。それが私たちの「クリスマスドリーム」です。



テレらしさ

中テレ祭りで子育て世代を応援する「きぼうブース」やクリスマスドリームの巨大フラワーウォールなどの企画は、実は、中テレスタッフのアイデア。社内で企画を募集して、**イチから手作り**することも珍しくありません。普段はニュースを取材したり、CMの管理をしていたりと、決して、“その道”のプロではないスタッフもたくさんいます。皆さんの笑顔を想像しながら作り上げています。



これから

良いエンターテインメントのあるまちは魅力的です。

特に若い世代はこれからの福島を担っていきます。若者が集い、笑い、楽しめるイベントがあることで、「福島って、結構良いところじゃない?」と感じ、その気持ちが次の時代をより良くしていくことにつながります。SNSで簡単につながることができる時代。あえてアナログに、顔と顔を合わせることができるイベントで、ふだんの暮らしに彩りを添えます。